

アリス

(連絡先) e-mail : tomoni01arisu12@gmail.com

(事務局) 大里 TEL&FAX : 048-964-1802

(ホームページ) URL : <http://lowvision-aris.jimdo.com/>

58号

◆ お知らせ

恒例の新年会はコロナ・インフルエンザ同時流行が懸念されるため順延とし、代わりに「ゆるくて楽しい新年会もどき」を開催いたします。

【日時】2023年(令5)1月18日(水) 11時～

【場所】イオンレイクタウン mori 3階 フードコートにて

事前申し込み不要。当日直接ご参集下さい。各店のお好きなメニューをご注文の上、楽しくおしゃべりした後、三々五々解散と致します。(場所が分からない方は、レイクタウン駅からエスカレーターを上がってkazeの中に入ったところで10時40分集合。シャトルバスもあり。)

越谷北 阿保 裕子



卯年



◆ 報告

☆ がもう寺子屋 6月18日(土)


コロナでしばらく活動ができない中、昨年に引き続き参加出来ました。子供たちの明るい雰囲気を受けているだけで、気持ちが和みます。70歳を越えたじいじには、孫の世代と交流できる機会はあまりありません。このような機会にめぐりあえることに感謝です。子供達に少しでも視覚障がい者の理解をしてもらえれば、幸いです。

越谷南  高志

☆ みなくるアリス 6月25日(土) ななサポこしがや <国リハで自分で自分をプロデュース> みなくるアリスで、このお話を依頼されてから病気やコロナ等により3年が過ぎてしまい、テーマから離れてしまうかもしれませんが、今普通ならば選ばない色の洋服を選んだり、苦手な人付き合いにも参加したり、自分を客観的にみるという事を実行しようと思っています。春日部の「あしすと」と言う所に週2回通って色々な障がいを持つ方々と交流しています。視覚障がい者を受け入れた事がない施設でしたが職員の方々が対応の仕方の勉強会を開き、ひかりの森のビデオ等を見て寄り添って受け入れてくれました。ここでは物作り、交流、ゲーム等へ参加し、コミュニケーションがとれ、とても楽しく過ごす事が出来ています。このようなことが出来るようになったのは、国立リハビリテーションセンターでの5ヶ月間にパソコン、歩行訓練、生活指導を受けられたお陰と感謝しています。



春日部  美佐

☆ レティッサ体験会 7月6日(水) ミライロハウス 錦糸町 8名参加
レーザーと聞いてちょっと不安でしたが、人体に影響のない程度に弱められていると聞きドキドキしながらも、わくわくして娘と参加しました。最初メガネタイプを体験。顔に映像カメラを付けた感じ。眼を動かさないで、ぼーっとしているといいのだと言われてもそれは結構難しく、なかなか映像は見えませんでした。少しだけ大人になった娘の顔が見えてすぐに映像は消えてしまいました。でも、私が知る娘の顔は大人になった素敵な笑顔に更新されました。 草加・南部 鈴木 喜美代

☆ アリさんぽ 8月3日(水) イオンレイクタウンmori 12名参加
タニタカフェに行ってきました。メニューを聴くと鳥料理ザンマイ。健康食には一番の素材でしょう。食事をする場所では寿司、ラーメン、そば等、あらゆる店舗がありますが、今回のテーマである「タニタの鳥のたつた揚げ定食」でさっぱり美味しく頂きました。さー明日の体重が楽しみダー♪ 草加・南部  浩子

☆ みなくるアリス 9月17日(土) ななサポこしがや <編集者の仕事とは>
編集者は出版社(又は編集プロダクション)にいる「企画・編集の職能を担う人」です。毎月出版物を発行している会社は200社程と言われ、それらの出版社は活字離れの下でIT化や電子化も進み、スマホで情報を得ることが中心になり、20年前は統計で4424社(2001)あったのが2907社(2020)になっている程減退している。街々にあった町の書店が撤退していることやAmazon一強の情報も毎日のように伝わってきている。それでも編集者は出版社のコンセプトごとに多数の人が頑張って本作りをしている。総合書(文芸書、雑誌、マガジン—講談社、文芸春秋、小学館、集英社、幻冬舎、カドカワハルキ等)、人文・社会科学書(平凡社、岩波書店、有斐閣、日本評論社等)、医学書、児童書、家庭書・実用書、教科書、地方出版社、一人親方出版社等。編集者の仕事は「無から有へ」、企画力、マーケットの判断力が問われ、無政府的販売の仕事であり著者がいなければ成り立たない。そのため知り合いの文芸書編集者は夜ごと「著者」との調整と称する「つきあい」が必要である。私の経験でも「カンヅメ」などの強制的執筆作業を促進するプロデュース作業をしている。実践例では、1980年代に一大ブームを巻き起こした【月間ファミコン】を編集した友人は、ある日テレビでゲームをしていた時に早く進めるための情報をわら半紙に書き起こし、ページごとにまとめた物を仲間と集積して、徳間書店に持ち込み雑誌化している。それを新宿ゴールデン街の Snackbar で見せられて、すごい発想だと思ったのを覚えている。「月刊誌」編集で一番大変だったのは、インタビューさせて頂く人間の発見と交渉そして様々なライター集団作りだった。インタビューさせて頂いた方々で、椎名誠さん、アグネス・チャンさん、佐渡ヶ嶽親方、小山内美江子さん、萩本欣一さん、池辺良さん、愛川欽也さん等が記憶に残っている。マネージャーに怒られたり、約束のインタビュー時間を何時間も超過したりで思い出深い。

賛助会員 飯島 信吾(シーアンドシー出版)

☆ アリさんぽ 10月9日(日) 越谷アリタキ植物園  6名参加
ボランティアのガイドさんに説明をして頂きながら、たくさんの植物を見てきました。8月から9月に白い星型の小さな花をつける植物があって、越谷で発見されたことから、コシガヤホシクサと言うそうです。お土産に木の実や、実際に葉書として郵便で送れる葉っぱを頂きました。どんぐりでは、阿保さんお手製のとっても可愛いどんぐりキーホルダーを頂きました。有り難うございます♪ 越谷南  弘子

☆ 障がい者の性被害について 10月30日(日) ななサポこしがや
～被害者支援の立場から～ ケネット13さんと女性のスペース結さんとの協働企画。
越谷で初めて障がい者の性被害について切り込んでみました。相談員の方のお話から
も障がい者の性被害が報告されにくい現状が明らかになりました。まずはアイリスホ
ットライン 0120-318-341(彩の国やさしい)で相談を。

越谷北 阿保 裕子

☆ 大間野小放課後教室 12月12日(月)

教室が無くなるということで今回が最終回。アイマスクや白杖体験を楽しい雰囲気
の中で実施。絵本「バスがきましたよ」(アリス館)をプレゼントしました。(横井愛花
さんの母校です!)



越谷北 阿保 裕子

☆ おとも用具店見学 12月14日(水) 6名参加

西新井駅から徒歩5分程の場所に今年の夏オープン。こじやれた雰囲気が素敵です。
日点程、展示数は多くありませんが今後近場の福祉機器展示場所として大いに利用し
たいですね。休みが不定期なので要予約(050-5526-2818)

越谷北 阿保 裕子

◆ 定期活動報告

- みなくるアリス 6月25日(高橋美佐さんのお話)、9月17日(飯島信吾さんのお話)、11月26日(声のたまてばこと合同)、各土曜日 次回は3月25日(土)の予定 ななサポこしがや ※高橋さんと飯島さんのお話の内容は「報告」に載せました。(阿保)
- どっとサロン 毎月第2火曜日 10時～12時 ななサポこしがやにて
のんびり点字に、スマホやプレクストークの勉強と情報交換とリリー
さんの点字用紙を使った折り紙も楽しめますよ。(大里)
- 身体ほぐし 毎月第2水曜日 13時～ こぼと館にて
指導して下さる方が吉野佳子さんから高田純江さんに代わりました。
太極拳で転ばない身体を作りましょう。(阿保)
- 音声パソコン・情報機器勉強会 毎月第1土曜日 10時～12時 ななサポこしがや
(アリパソ) 音声パソコン、スマホ、プレクストーク等の使い方の学習を感染防止
に注意し、おしゃべりや情報交換と一緒に楽しみませんか。(大里)
- アリスの飲み会 毎月第2木曜日 15時30分～ 越谷駅前Aシティ2F 魚鮮水産
(アリのみ) ふらっと立ち寄っておしゃべりしませんか。連絡を下されば改札口
までお迎えに行きます。 048(736)9355 (村上)

◆ 特集 ～ちょっと美味しそ～な話 ト～



○ 食べてビックリ!— ドワイエンヌ デュ コミス(Doyenne du Comice)はフランスで誕生した西洋梨です。日本には明治時代初期に導入されましたが、栽培が難しく、あまり普及しませんでした。実は私はまだ食べたことがありません。「食べてビックリ」は実感として分かりません。かつての天皇の料理番、秋山徳蔵氏によると「アイスクリームのように溶け、バターのように滑らかなとろける食感、最高の梨」です。とろける食感、芳醇な香り、甘味と酸味のバランスが絶妙と言うことです。私が住んでいる千葉県は土壌条件、気象条件に恵まれた梨の栽培適地です。幸水、豊水、新高、あきづき、二十世紀、かおり等があります。千葉県の梨もみずみずしく、とても美味しいです。西洋梨はまた違った魅力がありますね。機会があったら幻の梨と呼ばれるドワイエンヌ デュ コミスを食べ、その食感、香りに「ビックリ!」したいです。

越谷南 長部 邦子

○もう一度食べたい！— 昔40年位前、ボーイスカウトの仲間がやっていた昼・夜の定食屋の特別メニューで、岩牡蠣、酢牡蠣を食べました。大きい岩牡蠣でした。今まで見た牡蠣の中で一番大きかったのを覚えています。お金、料金は覚えていません。その頃、ボーイスカウトの仲間アマチュア無線の国家資格試験の受験指導をしていました。人数は150人位でしたか。問題の漢字も読めない年の小学3年生から大人のリーダーまで指導しました。合格率は60%位でした。携帯電話の無い時代でしたから。それから、4年位前に牡蠣小屋で聞いたのですが、置いてないと言われ仕方なく焼き牡蠣で我慢しました。もう一度食べてみたい美味しい物でした。あ～もう一度、食べてみたい！

草加・南部 宮田 新一

○食べてビックリ！— ①刺身。新婚旅行で行ったカナダの回転寿司屋で、初めてお寿司を食べました。生の魚は想像できない程おいしかったです。あれ以来刺身が大好きになってしまって、「最後の晩餐は何を食べたい？」と聞かれたら、刺身しか選べません(笑)。②納豆。日本に来て納豆は体にいいと聞きました。スーパーで納豆を買ってきましたが、蓋を開けたら臭い!!! 腐っていると思ってスーパーに持っていき、返品か返金してくれないか聞きました。でも、対応してくれた中年の女性スタッフに「納豆は臭いわよ、あなた！」と言われて、そのまま持って帰りました。体に良いはずなので食べてみました。今まで経験がない臭さで、そのうえネバネバしてビックリしました。何回も食べるうちに工夫して、醤油の代わりにソースやマヨネーズと合わせてみたら食べ易くなりました。たまにはトマトケチャップも試してみました。

越谷南 リリー・チョン

◆ 声 ～よろしくお願ひします～

初めまして。新しくアリスに入会させて頂きました、横井愛花(まなか)です。アリスの皆さんとの出会いは小学生の頃でした。それまで全く興味もなく知識もなかった私に視覚障がいを始めとする障がいについて分かり易く教えてくれました。私は興味を持ち、それを友達にも話して広めていました。そんな当時小6の私に阿保さんは中学生になったらアリスの会に入ってみない？と、声をかけてくれました。私でも入れることを知って絶対入りたいと思いましたが、コロナの影響もあり、なかなか会う機会がなく入会できずにいました。しかし、このままじゃだめだと思い入会することを決断しました。実際に皆さんに会ってみて、アリスメイトの皆さんの気遣いにびっくりしました。私が普段意識すらしていなかったことを当たり前のようにやっていて、私もそんなふうになりたいと思いました。これから皆さんと一緒に活動していくのを楽しみにしています。越谷南 横井 愛花



◆ 暮らしの情報

有人改札通過の不便さ解消要望により、障がい者用交通ICカードが来年3月から始まる予定です。本人用、介護者用を窓口などで障がい者用手帳を提示し申請(第1種身体障がい者)。有効期限は1年後の同月末まで。1年毎更新可。手持ちのカードの変更も可能。但し別々の単独利用は不可なので、一人で利用することもある方は3枚持ち? 面倒くさいと言う声もチラホラ…。あなたならどうする?!

越谷北 阿保 裕子

◆ 訃報

賛助会員 宗片 政昭さん (7月 日付不詳) 合掌



長らくパソコン勉強会の指導者として、越谷南ブロック長としてご活躍頂きました。楽しいお話、楽しいお酒、豊富な知識。お世話になりました。有り難うございました。

皆様 良いお年を!